

第6回内閣府独立行政法人評価委員会  
原子力安全基盤機構分科会  
議事要旨

1. 開催要領

開催日時：平成26年6月27日（金）13：30～15：00

場 所：六本木ファーストビル 3階会議室

出席者：別紙のとおり

2. 議事次第

議題1. 業務実績報告（平成25年度及び第三期中期目標期間）について

議題2. その他

3. 配布資料

議事次第

資料1-1 平成25年度における独立行政法人原子力安全基盤機構の  
主要な業務成果について

資料1-2 独立行政法人原子力安全基盤機構平成25年度業務実績表

資料2-1 第三期中期目標期間における独立行政法人原子力安全基盤  
機構の主要な業務成果について

資料2-2 独立行政法人原子力安全基盤機構第三期中期目標期間業務  
実績表

資料3-1 独立行政法人原子力安全基盤機構の業務の実績に関する評  
価シート（平成25年度）

資料3-2 独立行政法人原子力安全基盤機構の業務の実績に関する評  
価シート（第三期中期目標期間）

参考1 独立行政法人原子力安全基盤機構の解散について

参考2 独立行政法人原子力安全基盤機構の業務実績の評価基準

参考3 独立行政法人原子力安全基盤機構の業務実績に係る評価の  
ための参考資料（平成25年度）

参考4 独立行政法人原子力安全基盤機構の業務実績に係る評価の  
ための参考資料（第三期中期目標期間）

参考5-1 独立行政法人原子力安全基盤機構の総合評価表（平成24年  
度原子力防災関連業務実績）

参考5-2 独立行政法人原子力安全基盤機構の平成24年度原子力防  
災関連業務の実績に関する評価に係る意見

#### 4. 会議概要

事務局より、資料1-1及び1-2に基づき、独立行政法人原子力安全基盤機構の平成25年度の業務実績について説明があり、次に、資料2-1及び2-2に基づき、独立行政法人原子力安全基盤機構の第三期中期目標計画期間の業務実績について説明を行った。

主な質疑応答の概要は以下のとおり。

- 吉井委員) 地方自治体の訓練支援では、どういう事故シナリオで進めたのか。  
事務局) 電源喪失により、事故に至るというケースを要求されることが多くあった。
- 吉井委員) ETEのシミュレーションのツール開発について、日本の事情を反映したツールを自ら開発したほうがいいと思う。  
事務局) ご意見として承りたい。
- 奈良委員) 住民広報訓練の支援をなされたということだが、訓練に参加された住民の方等はどれ位の規模だったのか。  
事務局) 本訓練は、広報の仕方として、妥当かどうかということを確認する訓練であった。
- 奈良委員) 訓練企画立案専門研修では、どんなハザードを想定されたのか。  
事務局) 本研修では、一般的に訓練を構築していくに当たって、手順に関する基礎的な内容を実施した。
- 吉井委員) イントロはこれでいいと思う。しかし、訓練を受けた人の能力が上がるわけではなく、訓練企画した人の能力が上がる。従って、本格的にやらないといけない。  
事務局) 今回の研修でいろいろな課題も出ている。それを踏まえ、PDCAで回していければというふうなことを考えている。
- 吉井委員) ERSSの回線は全て衛星回線が入っているということなのか。  
事務局) 軽水炉の発電所は、全て衛星回線が確保されているところ。
- (以上)

(別 紙)

出席者一覧

| 委 員         |        |                            |
|-------------|--------|----------------------------|
| 分科会長        | 吉井 博明  | 元 東京経済大学コミュニケーション学部<br>教授  |
| 分科会長<br>代 理 | 奈良 由美子 | 放送大学教養学部 教授                |
| 委 員         | 長岡 美奈  | 公認会計士                      |
| 事務局         |        |                            |
| —           | 前川 之則  | 内閣府大臣官房原子力災害対策担当室<br>参事官   |
| —           | 高野 裕   | 内閣府大臣官房原子力災害対策担当室<br>参事官補佐 |
| —           | 中崎 尚俊  | 内閣府大臣官房原子力災害対策担当室 主査       |
| —           | 湯澤 正治  | 内閣府大臣官房原子力災害対策担当室 主査       |